

令和 6 年 6 月 1 7 日

洞爺湖町議会令和 6 年 6 月会議
教 育 長 行 政 報 告

番 号	件 名
-----	-----

- | | |
|---|---------------------------------|
| 1 | 洞爺湖町学校給食センター施設の統合の見送りについて |
| 2 | 洞爺湖町立虻田中学校校舎移転に係る地域協議会委員の委嘱について |
| 3 | 洞爺湖町少年の主張大会の開催について |
| 4 | 洞爺湖芸術館あり方検討委員会の開催について |
| 5 | 各種事務事業の取組状況について |

1 洞爺湖町学校給食センター施設の統合の見送りについて

洞爺湖町学校給食センターの統合につきましては、洞爺湖町学校給食センターに係る検討委員会による令和3年度から2年間にわたる検討協議の提言を踏まえ、洞爺給食センターに統合することとしたところであります。その後、令和5年度に洞爺給食センターの増改築工事の基本設計を進めたところ、増築面積及び工事費用が当初見込みを大きく上回る状況となりました。この度、これらのことを総合的に判断し、現状において洞爺湖町学校給食センター施設の統合を見送ることとし、現在の給食センターを引き続き使用することといたしましたのでご報告いたします。

今後につきましては、洞爺湖町教育行政審議会において、小中学校校舎や他の教育施設を含めた教育施設全体の中で、方向性等について審議いただくこととしております。

2 洞爺湖町立虻田中学校校舎移転に係る地域協議会の開催について

虻田中学校校舎の老朽化に伴い、生徒等の安心安全な教育環境の早期の確保に向け、校舎移転に係る課題等を協議、調整するため、洞爺湖町立虻田中学校校舎移転に係る地域協議会を設置し、5月1日付をもって次の方々に委嘱いたしました。

なお、5月29日に地域協議会を開催し、会長に柴田暦章氏、副会長に長谷川尊裕氏が選出され、虻田中学校の校舎移転に向けた協議や児童生徒・保護者向けアンケートの実施などについて協議いただきました。

(敬称略)

役職名	氏 名	所 属	備 考
会 長	柴 田 暦 章	洞爺湖町立洞爺湖温泉小学校	新任
副会長	長谷川 尊 裕	虻田中学校 P T A 会長	新任
委 員	横 山 慎 二	洞爺湖町立虻田小学校	新任
〃	鈴 木 恭 朗	洞爺湖町立虻田中学校	新任
〃	星 野 直 樹	虻田小学校 P T A 会長	新任

〃	高 橋 洋 一	洞爺湖温泉小学校 P T A 会長	新任
〃	舘 岡 恵 一	虻田小学校学校運営協議会	新任
〃	増 山 顕 佑	虻田中学校学校運営協議会	新任
〃	荒 町 美 紀	洞爺湖温泉小学校運営協議会	新任
〃	佐 藤 義 昭	入江 4 区自治会	新任
〃	石 川 諭	本町 5 区自治会	新任
〃	篠 原 哲 也	洞爺湖町経済部次長	新任
〃	宮 古 義 信	洞爺湖町経済部上下水道課長	新任

(任期 令和 6 年 5 月 1 日～地域協議会設置要綱第 2 条第 1 号に定める方針策定終了までの期間)

3 洞爺湖町少年の主張大会の開催について

6 月 6 日、洞爺湖町役場防災研修ホールにおきまして「洞爺湖町少年の主張大会」が洞爺湖町青少年健全育成連絡協議会の主催で開催されました。

本大会は、町内 2 中学校から選抜された 6 名の中学生が、家族や友情、環境問題などについて考えを述べ、審査員からは中学生らしい視点や表現力が素晴らしいとの講評を得ていました。

今回、最優秀賞に輝いたのは虻田中学校 3 年生 白井 遥ノ栞（しらい ののか）さんでした。「言葉の力とは」をテーマに、SNS での誹謗中傷が社会問題となっていることや、自身の体験をもとに言葉の大切さを述べたものです。

なお、白井さんは 7 月 1 7 日に開催される「少年の主張胆振地区大会」に、洞爺湖町の代表として出場することとなっております。

4 洞爺湖芸術館あり方検討委員会の開催について

洞爺湖芸術館の課題や今後の活用のあり方について意見を聴取することを目的として、「洞爺湖芸術館あり方検討委員会」を設置するとともに、5 月 2 2 日に第 1 回の会議を開催し、オブザーバーを含む 6 名の方々に委員の委嘱をいたしました。

会議では、委員長に木村省平氏、副委員長に加藤亮子氏が選任され、事務局から設置要綱や洞爺湖芸術館の現状の説明に続き、今後の会議の進め方などを確認しました。

次回から具体的な協議に入ることとし、第２回の検討委員会は７月下旬に開催することとしております。

◎委員長、○副委員長（敬称略）

氏 名	区 分
◎木 村 省 平	各種団体の代表者または推薦者
○加 藤 亮 子	洞爺湖芸術館友の会
新 井 知 子	〃
五 十 嵐 優 子	町内に在住する有識者
星 川 志 津 子	各種団体の代表者または推薦者
久 米 淳 史	オブザーバー（北海道立近代美術館）

５ 各種事務事業の取組状況について

前会議から本会議までの各種事務事業の取組状況について、次のとおり報告いたします。

（１）縄文シティサミットプレイベントの開催について

５月５日（日）、こどもの日に様々な体験で楽しんでもらうことと目的に「こどもの日縄文あそびフェスタ in とうや湖」を、縄文シティサミット in 洞爺湖実行委員会の主催で母と子の館にて開催いたしました。

当日は、町内外から親子連れなど約７６名の方々の来場をいただき、縄文のコーナーでは勾玉づくり、アンギン編み、竪穴住居の模型づくり、あそびのコーナーでは、ミニこいのぼりづくりや蜜蝋ラップづくり、ニュースポーツなどを体験しました。

また、入江・高砂貝塚館では、TOYAKO 縄文ガイドの会によるガイドを行い、多くの方に縄文に親しんでいただきました。

（２）洞爺湖町スポーツ推進委員の委嘱について

任期満了に伴い、４月１日付をもって次の１６名の方々に委員を委嘱いたしました。なお、第１回会議を５月２９日に開催し、委員長に依田信之氏、副委員長に山浦悦子氏をそれぞれ選

出し、令和6年度のスポーツ振興事業に関する施策等について審議いたしました。

◎委員長 ○副委員長 (敬称略)

氏 名	再新別	氏 名	再新別
◎依 田 信 之	再任	齋 藤 学	新任
○山 浦 悦 子	再任	寺 島 翔	再任
佐 藤 寿美子	再任	奈須川 敦 子	再任
矢 野 隆 一	再任	舘 岡 恵 一	再任
橋 本 謙之介	再任	大 橋 祐 亮	再任
田 中 健	再任	佐 藤 つぐみ	再任
以 西 隆 一	新任	伊 比 美香子	再任
升 田 尚 希	再任	菅 野 啓 太	新任

(任期 令和6年4月1日～令和8年3月31日)

(3)「かけっこ教室」の開催について

6月1日(土)、ポロモイスタジアムを会場に正しい走り方を学ぶことを目的とした「かけっこ教室」を開催いたしました。

講師には、道内外で幅広い世代にスプリントコーチングを行っているノーススプリントデプトの仁井有介氏を招き、洞爺湖町陸上競技協会、洞爺湖町スポーツ推進委員の協力のもと実施いたしました。

当日は、小学生65名が参加し、低学年と高学年に分け、それぞれ年齢に応じた走り方の指導を行いました。参加者は講師の実技指導のもと、走り方の基本動作を反復練習するなど熱心に取り組んでいました。